

入湯税に係る鉱泉浴場経営申告書

年 月 日

安城市長

申告者

住 所 _____

名 称 _____

代表者氏名

又は氏名 _____ (※)

(※) 本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印して下さい。

個人番号											
法人番号											

次のとおり申告します。

申 告 区 分	<input type="checkbox"/> 経営の開始 <input type="checkbox"/> 申告事項の異動 <input type="checkbox"/> 経営の廃止	
経 営 開 始 日 (異動・廃止日)	年 月 日	
鉱 泉 浴 場 施 設	所 在 地	
	名 称	
	電 話 番 号	
	宿泊施設の有無	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
温泉の利用の許可	許 可 年 月 日	年 月 日
	許 可 番 号	
	許可証の写し	別紙のとおり
鉱泉浴場利用料金		

注意 1 のところは、該当するものに \blacktriangle 点を付けてください。

2 鉱泉浴場利用料金の欄は、鉱泉浴場のみを利用するときの料金及び宿泊に伴う料金（消費税及び地方消費税の額は含め、入湯税の額は含めない。）を、設定している料金区分ごとに全て記入してください。